



新和町で仕切り網漁を体験する浦和小学校（有明町）の児童たち

るとともに、介護予防事業や地域密着型サービスの充実を図ってまいります。また、外出の機会が少ない方を対象に、外出支援事業や生きたデイサービス事業、配食サービス事業などを推進するほか、高齢者みずからが介護保険施設などでボランティア活動を行う「介護支援ボランティア事業」の拡大を図り、地域貢献活動を通じて自身の介護予防と生きがいづくりなど、社会参加を推進してまいります。また、産業振興や地域課題に取り組みNPOなどにおける雇用の創出を図り、団体の基盤強化と活動を促進することにより、新しい公共の担い手として支援していくことを目的に、市民協働推進事業に取り組みます。

- 非常備消防費事務経費（市民を火災や災害から守るため、消防団が行う活動に対する経費を確保するとともに、機能別団員制度を導入し地域防災力の向上を図る）……………2億6,079万円
- 医師確保対策事業（安心して暮らせる医療体制を構築するために、地域医療体制の整備や医療・福祉・保健の連携を図る協議会を開催する）……147万円
- 人工内耳用音声信号処理装置給付事業費（人工内耳装用者に対して、音声信号処理装置更新に係る購入費用の一部や修理費を助成する）……………665万円
- 崎津地区街なみ環境整備事業（国の重要文化的景観に選定された「崎津の漁村景観」を守るるとともに、観光客受け入れのための整備を行う）……………211万円

文化振興では、世界遺産登録に向けて、重要文化的景観である「崎津の漁村景観」に追加して、今富地区を含めた地域の年度内選定を目ざすとともに、長崎県が国の文化審議会へ提出する重要な構成資産を決定する最終段階となっておりますので、崎津・大江地区の歴史的、文化的価値づけを行い、さらに長崎県や関係機関と連携を図り、世界遺産登録への取り組みを推進してまいります。また、倉岳町棚底の棚底城跡につきましまして、保存管理計画に基づき整備を進めることとし、あわせて「防風石垣を巡らす集落景観」については、重要文化的景観の選定に向けた取り組みを推進してまいります。

す。平成24年度は、五和地区の小学校および中学校の建設事業と、（仮称）有明小学校および（仮称）本渡東小学校の建設推進を図ってまいります。

社会教育では、公民館と地区振興会のあり方を整理するとともに、現在の56公民館を再編し、市民の生涯学習を推進してまいります。図書館につきましましては、河浦図書館を河浦支所へ移転し、利用者の利便性の向上を図り、読書活動の推進に努めてまいります。また、本市にある年中行事や風習などの無形民俗文化財については、近年急速に失われつつあることから、地元の方を調査員として委嘱したうえで、郷土資料を収集する事業を進めてまいります。スポーツの振興では、市民一人ひとりがスポーツ活動を主体的、継続的に実践できる「豊かなスポーツライフ」実現のために、「総合型地域スポーツクラブ」の育成や健康増進のためのニュースポーツなどの普及に取り組みます。さらには、天草国際トライアスロン大会をはじめとする各種スポーツ大会などの開催を通して、競技力の向上を含めたスポーツ振興を図ります。なお、天草市体育館につきましましては平成23年度中に実施設計を終え、同24年度からは工事に着手し、同25年度中の完成を目ざすこととしております。

## 4 地域を担う人づくり

まず、まちづくり協議会、地区振興会に対する支援につきましましては、各地区振興会の方々からのご意見をふまえながら、地域が求める人材や地域づくりに必要な各種情報などを提供する、新たな支援体制を整備してまいります。男女共同参画社会の実現につきましましては、平成23年度に策定しました第2次男女共同参画計画に基づき、総合的かつ効果的な取り組みを進めます。特に、男女共同参画センターを拠点に男女共同参画推進団体との協働による事業展開を行うなど、実効性のある取り組みを進めてまいります。また、天草市の産業や地域を担う人材育成事業に取り組み、地域における起業や新事業の創出を促進いたします。教育関連では、学校教育におきまして、学校訪問指導や研究指定校の研究成果を全校へ普及することなどにより、教職員の指導力向上を図り、確かな学力の向上に向けた支援を行ってまいります。また、学習指導補助教員や学校司書

を継続して配置することにより、きめこまやかな指導の充実、児童生徒の読書活動の推進をさらに図ってまいります。いじめや不登校問題に対しましては、教育相談事業を中心とした取り組みを充実し、教育指導アドバイザーや教育相談カウンセラーによる適切な指導や支援を実施いたします。また、天草の伝統・文化・自然・歴史などとふれ合い、宝島「天草」を愛し、ふるさとを再発見する「ふるさと体験事業」を継続して実施してまいります。学校規模の適正化では、学校統合の枠組みごとに推進体制を整えて、推進計画の実現に取り組みしております。本年4月には、下浦第一小学校と金焼小学校など、6つの枠組みの統合を行います。今後、保護者や地域の皆様方のご理解を得ながら、よりよい教育環境の整備と教育効果の向上を図ってまいります。学校施設の関係では、耐震化対策に重点を置き、安心・安全に配慮した環境整備に努めてまいります。

## 5 機能的な社会基盤づくり

- ふるさと体験事業（小学3・4年生の児童が天草市の伝統・文化・自然・歴史などとふれあう体験活動を授業の中に取り入れる）……………227万円
- 天草宝島人材育成事業（起業・新事業創造のための人づくりに重点置いた人材の育成を推進する）……………133万円
- 小・中学校建設事業（用地の鑑定や測量、基本設計など…(仮称)本渡東小学校 [4312万円]、(仮称)有明小学校 [4032万円]。造成工事や校舎・体育館の建設工事…(仮称)五和小学校・五和中学校 [11億2,811万円]) ……合計12億1,155万円
- 図書館施設整備事業（河浦図書館を河浦支所内に移設するため、書架の購入や、支所の一部改修（電気設備など）を行う）……………1,099万円

昨年は、九州新幹線が開通いたしましたし、「A列車で行こう」や出水駅からのシャトルバスの運行などの取り組みが始まりましたが、この新たな人の流れを天草に呼び込むためにも、熊本天草幹線道路の重要性がますます高まっております。特に、いわゆる第2天草瀬戸大橋の整備は、交通渋滞や事故発生時などの交通の確保として、市民の悲願と言えるものとなっております。現在、熊本県におきまして、環境調査や具体的ルート決定のため

の国との協議、都市計画決定に向けた準備なども進められる予定であり、地元としても1日も早い整備区間指定に向けて、関係機関へ強く要望してまいります。天草地域の振興・発展と、九州西岸地域の交流拠点都市としての機能を発揮するためには、島原・天草・長島連絡道路などの整備促進は、切り離せない課題であります。今後も関係機関と連携し、国等への要望活動などを積極的に進め、早期実現に向け取り組んでまいります。